
ただ、

大澤豊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ただ、

【Nコード】

N9698J

【作者名】

大澤豊

【あらすじ】

ただ、

たった一言、その呟きが、案外未来を切り開くもんです。

（前書き）

半分、実話です。

「人は毎日、試練に耐えて生きていくものなのかな」

ある日の放課後、岡崎さんがポツリ。

変わってる、みんながそう言うのが頷ける瞬間だった。普段寡黙な彼女、隣の席の俺にさえ話しかけてきた事は全くないのだが、初めて話しかけてきた記念すべき第一声が、それ。

ポカンと彼女を見やり、部活へ行こうと鞆を肩に掛け立っていた俺は、再び椅子を引き出し腰を下ろす。人形みたいにキレイに整ったその顔は陶器のように白く、長いまつ毛と大きな黒い瞳は真っ直ぐこちらを見つめている。サラサラの長い黒髪はつやつやでいい匂いがして、つくづく勿体ない、と思う。とりあえず適当に流そう、そう思った。そのつもりだった。

しかし俺は、そうかな、と反抗していた。岡崎さんも、俺も自分で言ったくせにハッと目を見開いた。二人共見つめ合った。
「どうして」

彼女が沈黙を破り、俺はこっちが聞きたい、と苦笑する。どうずんだこの後の流れ。

でも、俺が反射的に否定したのにはきつとなんか、意味があると思う。

彼女は毎日が試練の山積みなのかもしれないが、俺は違う。毎日学校行つて友達と騒いで、部活やって帰って、出来上がった飯食つてゲームやって寝て。部活は疲れるけど上手くなれば楽しいし、勉強、バイト、つらい思いもしてないし。

だからだろうか、俺が否定したのは。

それもあるかも知れない、けど、なんだろう、彼女にそんな悲しい事言つて欲しくなかった、っていうか。せつかくこんなキレイなんだし。変わってるとか寡黙とか、言われてもいいから。ただ、俺は、ただ。

笑顔が見たかったんだ、彼女の。

そして驚いた事に俺はそう言っていた。よくそんなこつ恥ずかしい事をサラリと言ってしまったもんだ。

さらに目を見開き大澤君、変わってる、と言う彼女。君ほどじゃないよと思いいながらもそうかも、とにつこりする俺。

さらに驚いた事にその後彼女は笑い出した。鈴の音のようにコロコロ、なんと涙までにじんで見えた。俺はあつけにとられ固まってしまう、ただ彼女と長く話したかっただけなのかも、とぼんやり。考えてみればあっさり願いが叶った。初めて見た彼女の笑顔はとびきり可愛かった。

それから岡崎さんはよく話しかけてくるようになった。俺達は二人で話す時間がどんどん長くなっていった、どんどん仲良くなっていた。周囲からは不思議な目で見られ、友達からはお前どんな手使った、なんて尊敬すらされた。

実は。

この話はもう二十年も前の話。当時、父子家庭だった彼女は、父親から毎日のように性的虐待を受けていたらしい。

父親に脅され誰にも相談出来ず、毎日虐待に耐えながら死ぬ事すら考えていた彼女。最後のSOSをたまたま隣の席の俺に送った。

人は毎日、試練に耐えて生きていくものなのかな、彼女の渾身の、遠回しのSOS。一人ぼっちの苦しみはどれだけつらかっただろう。

自分を本当に愛してくれる人なんて、誰もいないと思ってた、岡崎さんは悲しげに笑った。あの人は私を愛してなかった、私はただのおもちちゃだった、彼女は頬を伝う大粒の涙を気にも止めず、私が泣くとあの人はこう言うの、「お前の笑顔をこの世から消し去つてやる」。

どうやら俺はその魔王の野望を食い止める事が出来たらしい。たった一言、「岡崎さんの笑顔が見たいんだよね」。

ちなみに。

その岡崎さんは今、俺の妻である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9698j/>

ただ、

2011年10月6日18時58分発行